

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

案 件 名 : スマート兵庫戦略 改訂 (案)
 意見募集期間 : 令和7年2月27日～令和7年3月19日
 意見等の提出件数 : 3件 (3人)

項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
本章 2 I 行政の デジタル化	(本文15ページ) 勤務先に公金の納付書の送付があるが、銀行でしか納付できず時間内に窓口に行く必要がありとても不便に感じている。納付書払いのキャッシュレス化も進めてほしい。	1	【意見を反映】 「キャッシュレス決済の推進」の項目の中に、ご意見の趣旨に対応する取組を追記しました。
本章 2 I 行政の デジタル化	県の保有する公文書の全てと情報公開条例及びその施行規則や解釈、また情報公開審査会の答申をAIに学習させて、AI応答の情報公開制度を構築してはどうか。また、公文書目録検索システムのデータをAIで整備して欲しい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見も参考にしながら、公文書管理及び情報公開の制度運用にあたって情報通信技術を取り入れる取組を図っていきます。
本章 2 II 暮らしの デジタル化	先日、東京都が公式アプリの運用を開始したとの報道を見た。キャンペーン参加等によりポイントがもらえ日常で使えるポイント等と交換できるようなアプリは現在私が住む神戸市や兵庫県にはない。東京都はアプリに都内区市町村の様々な手続きやサービス利用の集約を進めていく計画もあるようだ。自治体ごとに作るより都道府県等の単位で作った方がよいサービスになりコストも下げられるのではないか。是非兵庫県でも同様の公式アプリ整備を検討いただきたい。	1	【本文の趣旨に一致】 「健康ポイントを活用した県民の行動変容促進」の取組の中で、地域通貨・ポイントの県内共通基盤の整備の可能性を検討することとしており、東京都の取組も有力な事例の一つとして参考にしていきます。